

報道機関各位

令和7年10月14日

第14回国立市認知症の日イベント**国立市認知症とともに暮らすまちづくり**

市は、毎年10月の第3土曜日を「国立市認知症の日」に制定し、その前後で「国立市認知症の日イベント」を開催し、認知症について知り、考えるきっかけづくりに取り組んでいます。今年は認知症当事者、当事者家族、日ごろより認知症の方にかかわっている学生さん等にも登壇いただき、多世代で認知症について考えてまいります。ぜひ、会場またはオンライン(午後のみ配信)でご参加ください。

このことについて広く周知したく、ぜひ、貴媒体での取材・掲載方、お願いいたします。

概要

■内容

詳細は、添付市報をご覧ください。

■日時 10月19日(日)

▶午前の部:午前10時～11時40分

▶午後の部:午後1時～3時50分

■場所 FSXホール(国立市富士見台2-48-1)**問い合わせ**

国立市 健康福祉部 高齢者支援課
地域包括支援センター
TEL576-2111 内線(153)

凡例 内=内容 期=期間 日=日時 場=場所 師=講師 対=対象 定=定員

健康・福祉

募=募集人数 資=資格 ￥=費用 持=持ち物 申=申込方法 問=問い合わせ TEL=電話(市外局番042を省略しています) 電=メール FAX=ファクス HP=ホームページ

第14回 国立市認知症の日イベント

国立市 認知症の人とともに暮らしやすいまちづくり



市では、毎年10月の第3土曜日を「国立市認知症の日」に制定し、「国立市認知症の日イベント」を開催しています。ぜひ、会場またはオンライン(午後の部のみ)でご参加ください。

場 高齢者支援課地域包括支援センター(市役所内) TEL 576-2123
(内容について:国立市認知症の日実行委員会事務局(在宅療養相談窓口) TEL 569-6213(平日午前10時～午後5時))

10.19 日 FSXホール
(市民芸術小ホール)

午前 映画上映会

午前10時～11時40分 場 ホール

定員180名
(当日先着順)

上映映画「オレンジ・ランプ」(2023年制作)

39歳の若さで若年性認知症と診断された夫(和田正人)とその妻(貫地谷しほり)。2人は、さまざまな困難に直面しながらも、不安や戸惑いを夫婦で乗り越えていく。



ポスター▶

ブース展示・相談ブース 午前10時～午後3時

市内の活動紹介や、キッズ認知症サポーター講座の紹介、各協賛企業の健康と認知症に関する展示を行います。また、認知症に関わる相談ブースも設けます。

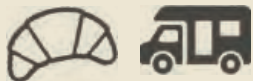
場 FSXホール(市民芸術小ホール)2階 ギャラリー

※一部で配布済みのちらしに記載している時間から変更しています。ご注意ください。

出張販売 午前11時30分～午後1時30分

パン、タコライスの出店があります。

場 市役所西側



午後 座談会・くにたち劇場

午後1時～3時40分 場 ホール

オンライン配信あり

申込不要

手話通訳付き

■午後1時～1時20分

市民演奏(オープニングアクト)

市民による心あたまる歌と演奏で、認知症の日イベントを盛り上げます。

出演者 M・Tボイストレーニング・グループ

■午後1時35分～1時50分

ミニトーク

『「オレンジ・ランプ」プロデューサー山国氏と語る』

登壇者 山国 秀幸氏

映画プロデューサー、(株)ワンダーラボラトリー代表取締役。社会課題をテーマにしたエンターテインメント映画の企画・プロデュースを手がけており、原作や脚本の執筆も行う。



▲山国秀幸氏。

コーディネーター 宮崎 之男氏

東京都地域連携型認知症疾患医療センター(新田クリニック) センター長。

■午後2時10分～2時35分

寸劇くにたち劇場「まいった・まいった…憲夫さんの一日」

市民、実行委員、有志でつくり上げる、「認知症の世界」をテーマにした寸劇を行います。

■午後2時35分～3時35分

認知症とともに暮らすまちづくり座談会

認知症本人、認知症本人の家族、ボランティアの高校生や大学生を交えたトークセッションです。

モデレーター 新田 國夫氏

日本在宅ケアアライアンス 理事長。

オンライン配信の視聴方法

下記の二次元コードからYouTube「国立市チャンネル」にアクセスし、動画一覧からライブ配信を選択してご覧ください。

国立市公式
YouTube▶